

## — J R C登録式 校長の話 —

皆さんが、これから述べる『誓いの言葉』は、「わたくしは、青少年赤十字の一員として、心身を強健にし、人のためと郷土社会のため、国家と世界のために尽くすことを誓います。」とあります。

J R Cの基本精神というのは、「自分以外の人のために、できることを考えて、行動すること」です。この誓いを実現するために、まず皆さんは、まわりにいる人たちに目を向けてみてください。困っている下級生はいませんか。つらい思いをしている友だちはいませんか。家族はどうでしょう。悲しんでいる兄弟はいませんか。

まず、困っている人に“気づいて”ください。そして、どうすれば困っている人のためになれるのかを“よく考えて”ください。考えたら自ら進んで“行動して”みてください。この「気づき」「考え」「行動する」というのは、『J R Cの態度目標』と呼ばれています。

北小学校では、募金活動やいじめ防止活動、ありがとう週間などをおこなっていますね。このような、学校全体で取り組む活動もあります。

また、一人一人が取り組めることもたくさんあります。ちょっとした友だちへの親切、思いやりのある言葉かけ、下級生へのあたたかく優しいかわり方。特に、1年生には学校生活で困ったことや心配なことがたくさんあります。上級生は、それに気づいて、どうしたら安心してくれるか、喜んでくれるか考え、行動してくれるといいですね。休み時間、1年生と一緒に遊んでくれている6年生がたくさんいます。1年生はとっても嬉しそうな顔をして元気に遊んでいます。6年生としてたいへん素晴らしい行動だと思います。

どんなに小さなことでもいいから、友達や学校のためになることを進んでやってみる。そういう小さな行動を、毎日少しずつ積み重ねてください。そうすれば、もっと楽しい北小学校、あたたかい北小学校、いじめのない北小学校になっていくと思います。今日から取り組む『北小のよい子』たちの行動に期待します。

そして、身近にいる人のために、「気づき、考え、行動する」ことが、学校のためとか、地震の被災地のためとか、世界の子どもたちのためというように、『誓いの言葉』の実現につなげ、J R Cの考え方を広げていきましょう。

## 給食委員の『読み聞かせ』で 給食時は楽しく「黙食」を



読み聞かせを視聴しながら静かに給食を食べる2年生

学校の新しい生活様式に則って、給食時は机を正面に向けてディスタンスを取り、グループを作らずに「黙食」を心がけています。世間でも会食などの機会が感染やクラスターの原因になっているので、子どもたちにも静かに食べる意味を学び、実践してほしいと考えています。

そのような中、給食委員会で「絵本の読み聞かせ」を録画して、給食の時間に放映する取組を始めました。4月は図書給食のテーマ絵本「いもほりコロッケ」、5月は「元気給食いただきます」でした。

静かに、そして楽しく食べる給食の機会が設けられて、給食委員の取組に子どもたちは大喜びです。